

令和8年2月

保護者のみなさま

北九州地域医療的ケア児支援協議会

医療的ケア*に係るアンケート調査について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

北九州市では、令和元年7月、医療・保健・福祉・保育・教育などの多職種から構成される「北九州地域医療的ケア児支援協議会」（裏面参照）を立ち上げ、医療的ケアが必要なお子さん（医療的ケア児）とそのご家族が、地域で安心して生活していただくため、市内の医療的ケアが必要なお子さんの実態把握や個別課題ケースの整理・解決等を進めています。

このため、本市では毎年、医療的ケアに係るアンケート調査（対象は北九州市内在住の児童）を実施しております。

本調査を通じて得た情報は、**災害時支援の検討やお子さんの就学に向けた支援体制の準備などに生かしています。**

ついては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査票への回答についてご協力をお願いいたします。

なお、調査票に記載された個人情報の取扱い・管理については、市において十分に留意いたします。

また、ご提供いただきました個人情報につきましては、協議会において地域課題や個別課題の把握のため、個人が特定されない形で共有することが想定されます。その際には別途個別にご相談いたしますので、ご理解のほどお願いいたします。

＊ 「医療的ケア」とは、日常生活を行う上で必要となる、たんの吸引や経管栄養、人工呼吸器の装着などを指します。

＊ 今回の調査を踏まえ、別途、課題別の追跡調査を行う場合があります。その際にもご協力いただけますと幸いです。

【問合せ先】

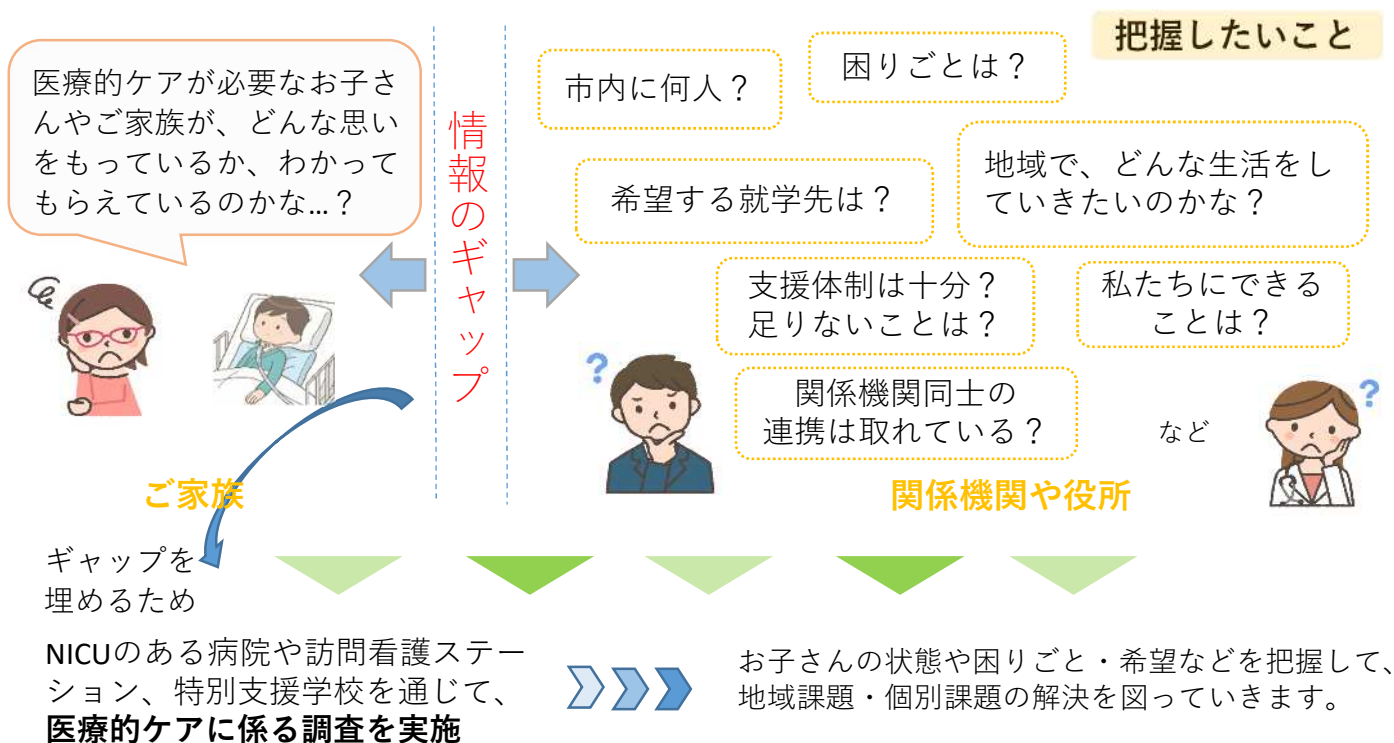
北九州市 保健福祉局 障害者支援課
住所 北九州市小倉北区城内1番1号
電話 093-582-2424
(担当 石原、鎌谷)

北九州地域医療的ケア児支援協議会

協議会では、医療的なケアや配慮が必要なお子さまに関する諸課題について、様々な職種（病院、小児科医、訪問看護ステーション、相談支援事業所、保育・教育機関、役所など）とも連携しながら検証し、地域課題やご家族が抱える個別課題の解決を図っています。

令和5年度から協議会の再編を行い、生活支援部会と医療支援部会を設置し、引き続き医療的なケアや配慮が必要なお子さまに関する支援について検討を進めていくこととしています。

課題解決に向けたアンケート調査にご協力ください！



医ケアの内容 就学先 レスパイト 災害対応 地域とのつながり きょうだい児支援 ...

【生活支援部会のメンバー】

(敬称略)

1	基幹病院	独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター	成育医療センター部長	渡辺 恭子
2	基幹病院	北九州市立医療センター	小児科主任部長	酒見 好弘
3	基幹病院	産業医科大学病院	小児科助教	五十嵐 亮太
4	在宅医	八幡医師会立はっちい診療所	所長	川本 京子
5	小児科医	よしだ小児科医院	院長	吉田 雄司
6	小児科医	はぐむのあかりクリニック	院長	荒木 俊介
7	歯科医	北九州市立総合療育センター	歯科部長	山本 晋也
8	訪問看護	在宅看護センター北九州	管理者 看護師	坂下 聡美
9	訪問看護	ありす訪問看護八幡西ステーション	管理者 看護師	久澄 玲奈
10	相談支援	ひなた家	相談支援専門員 社会福祉士	大森 美樹
11	放課後等デイ	ブルースター	児童発達支援管理責任者 看護師	高橋 郁恵
12	当事者	西日本新聞社	佐賀総局長	三宅 大介
13	当事者	株式会社TAMAI	代表取締役	玉井 康二

※そのほか、様々な関係機関、職種の方が協力し、取り組んでいます。